令和5年度 学校努力点

仮えよう!器のよう!

~ [C Tを活用した主体的。対話的で深い学び~

目指す子ども像

- 自分の考えをもち、様々な手段で相手に伝えることができる児童
- 共に関わり合いながら学びを深めることができる児童
- 多様な考えを知り、比較したり関係付けたりして、 自分の考えを深めることができる児童

「学校努力点」とは、本校教育の重点指導内容です。「植田南の子どもたちに身に付けさせたい力」を育てるための手立てを工夫していきます。

今年度の名古屋市の学校教育の努力目標は、「ともに学び 自分らしく生きる」と定められ、重点事項の中に『ICTを効果的に活用し、指導の個別化・学習の個性化と多様な他者との学び合いを一体的に進める子ども中心の学びの実践』が挙げられており、昨年度から引き続き、ICTの積極的な活用が勧められています。昨年度は、「できた!わかった!楽しいな!~ICTの積極的な活用を通して~」をテーマとして、主体的に学ぶ児童の育成を目指し、教師が積極的にICTを活用する実践を行ってきました。ICTを活用することで、子どもたちの興味・関心・問題意識を高めたり、自分なりの意見をもったりする姿が見られました。

本年度は、昨年度の取り組みの成果と課題を生かして、「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かすための効果的な手立てを探りながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を目指します。そして、『主体的・対話的で深い学び』を実現させ、「伝えよう!深めよう!」と主体的に学ぶ児童を育成していきたいと考えています。

各教科の研究授業等を通して指導法の工夫を進めていきます。 努力点推進の内容は「学校だより」や「学年だより」でお知らせします。